



★2さいYくんのママ

息子がころんに通い始めたのは1歳11ヶ月からです。

現在息子は2歳3ヶ月になりました。グルーブレッスンに週2回、個別レッスンに週1回通っています。

ころんに通う前の息子の成長は周りの同月齢の子供達に比べるとのんびりしていました。指差し動作が1歳を過ぎてても出ず、1歳4ヶ月頃ようやく指差しはするようになったものの、大半が私の指を握っての指差しでした。また歩き出したのは1歳5ヶ月手前、1歳半の時点では、車など好きなものは不明瞭ながら発音していたものの「パパ」「ママ」の発語はありませんでした。積み木を積む遊びを好まない、お絵描きを自分でもあまり好きそうではないところから手先も器用ではない様子で、同月齢のお友達と遊ばせても、一人で車や電車のおもちゃで黙々と遊ぶことが多かったです。

個性の範疇なのか、発達に問題があるのか、自分では判断できない悩みを抱える日々が続きました。子育て書を読んで実践し多少の効果はありましたが、あくまで独学なため、それが息子の成長にとって本当にベストであるのか疑問がありました。また同月齢のお友達の著しい成長を見る度に焦りが生じました。

そのような中、SIZUさんの著書「魔法の言葉かけ」の中できせんせいが紹介されていたことをふと思い出し、ころんのホームページやころんのブログに辿り着きました。ホームページやブログ内でのせんせい方のメッセージに共感できたこと、温かみを感じたことから問い合わせをいたしました。

初回コンサルテーションの時に感じたことは、せんせい方が息子が教室に入った瞬間から帰りの会までの間ずっと、本当に細かい点まで息子の言動を見てくださっていたのだなということでした。「公園の遊具で遊ぶのはあまり好きではないですか?」「マイルールの強いお子さんです」など、問い合わせの時にはお話をしなかった息子の特性を初回で気づいていただけました。また、息子が教室に入って10分もしないうちに、りせんせいから「お子さんは言葉での要求がありませんとお母さんはおっしゃっていましたが、『くるま』と話す事でお母さんに気持ちを共有してほしいと『要求しているのですよ』と気づきをいただいたり、フィードバック時にその場で息子に「うん」と頷くことで要求が叶うことを教えてくださいました。初回のレッスンでここまで実践的なアドバイスを母子ともにいただけるとは思ってもいなかったのですが、驚きました。そして同時に、ころんであれば息子に成長に最適なレッスンを受けさせることができると思い、通わせていただくことにしました。

教室に通い始めてから4ヶ月。息子は楽しそうに通い続けています。通い始めて間もなくせんせいやお友達を意識し自ら一緒に遊ぼうとするようになりました。そして一緒に遊ぶ中で公園の遊具でも積極的に遊べるようになりました。色鬼やだるまさんがころんだなどのルールのある遊びや追いかけても大好きで笑顔で参加しています。お歌もたくさん歌えるようになり、お友だちの名前を家でも言うようになってきました。

またころんに通い始めて2ヶ月半頃から、目標であった二語文がついに自発的に出るようになりました。「牛乳ちょうだい」「汽車どこ？」など、息子の求めている事が分かるのは日常生活でとても助かります。息子も話す事で気持ちを分かってもらえるのが嬉しいのか意欲的に言葉を覚えようとし、人の顔をしっかりと見て会話をする事が増えました。先日はお友達のママにも「いただきますやごちそうさまの挨拶もしっかりできるし、自らありがとうとお礼まで言えるようになってとってもスゴイ！」と褒めてもらえました。今まで言葉の遅さで悩んでいたのも、私は本当に嬉しく思っています。

ころんのせんせいは、生活の中で息子が苦手とすることを克服するためのご指導も具体的にくださいます。例えば以前、息子はベビーカーの雨カバーがとても苦手で雨カバーを泣きながら外してしまっていたので、雨の日のお出掛けには母子ともにレインコート、そしてベビーカーの濡れを防ぐ為の傘が必要で大変でした。その様子を見たせんせいがレインカバーの内側に息子の好きな文字や動物のシールを貼り、さらに雨の日だけベビーカーで遊べるおもちゃを用意するといいでしょとアドバイスをくださった結果、今ではレインカバーを掛けて目的地まで移動できるようになり、雨の日のお出掛けがぐっと楽になりました。親が思いつかない、息子に合わせた苦手克服法を考えていただけて、本当にありがたいです。

ころんに通い始め、息子は目に見える成長をしています。我々両親も子供との接し方が変わってきたのを感じます。今までは息子が好む遊びばかりをしていました。しかし最近は、お友達とのおもちゃの貸し借りを想定し、遊びの中でパパがおもちゃの取り合いを仕掛け、どうしたらおもちゃを貸して貰えるかを体験させることもあります。息子は思い通りにならず時には泣いてしまいましたが、息子の成長を信じて続けるうちに、実際にお友達とおもちゃの貸し借りする時に言葉を使うようになってきました。

また、生活面では、トイレやお着替えなどの身辺自立をグループレッスンの中で促していただき、家でも実践することで、受け身の姿勢が強かった息子に自主性が少しずつ芽生えているの感じます。今では靴やズボン自分で脱ぐようになりましたし、お出掛け前や寝る前にトイレを済ませるようになりました。以前の私は息子の先回りをしてしまっていたのですが、その点をせんせいにご指摘いただき、息子が納得して自分でアクションを起こすまで話をし、待つようになった事が一番大きいと思います。息子は第一子だけに子育てでわからない事も多く、相談にも乗っていただけるので心強いです。子供にもママにも、いつも笑顔で小さな成功や努力に気づき、褒め、励ましてくださるせんせい方に支えられて日々課題に取り組んでいます。

現在、まずは息子が無事に幼稚園に入学しお友達に囲まれ楽しく過ごしていけるようになることを目指しています。教室で知り合ったお母さま方には先輩ママさんもいらっしゃるので、幼稚園選びのアドバイスをいただくことができました。グループレッスンは同席しているママさん達とモニターで子供の様子を観ながら 最近の子供の様子や子供の将来の事をお話ししています。一日中ずっと子供と一緒に過ごし、子供に注意を払い続ける日々の中で、このグループレッスンの3時間は私にとって肩の力を抜く時間になっているような気がします。みなさまお子様の成長を真剣に考え努力されている方ばかりなので、私も頑張らなければと励みになります。

ころんに早い段階で巡り会えてよかった、一日でも早くアクションを取って本当によかったです。

子供の成長の心配や、育児での困りごとが少ない方が子供との時間を穏やかに楽しく過ごせる事を実感しています。まだまだ心配事や新しい課題はあります。けれども、ころんでならせんせいのご指導のもと、これからも親子共々目標に向けて頑張り笑顔で前に進んでいけると信じています。

ころんを検討されているパパママにとってもお子様にとっても、最適な教室となる事を願っています。

[今回ご協力頂いた、Yくん]

- 通い始めた年齢・・・1歳11カ月
- 現在の月齢・・・2歳4カ月
- 週の利用回数・・・グループ:2回、個別:1回

